

2024年8月9日

各 位

会 社 名 サカタインクス株式会社  
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 上野 吉昭  
 (コード番号 4633 東証プライム市場)  
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 片山 耕  
 電話番号 03 - 5689 - 6601

連結業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)及び  
配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年8月9日開催の取締役会において、2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期の連結業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正について、下記の通り決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2024年12月期通期連結業績予想数値の修正(2024年1月1日~2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2024年2月14日)	百万円 239,000	百万円 11,000	百万円 12,300	百万円 8,200	円 銭 163.51
今回修正予想(B)	245,000	14,000	13,900	9,400	188.61
増減額(B-A)	6,000	3,000	1,600	1,200	
増減率(%)	2.5	27.3	13.0	14.6	
(ご参考)前期実績 (2023年12月期)※	228,362	11,448	13,634	7,466	149.22

※ 2024年12月期より、「営業外収益 その他」に計上していた「受取ロイヤリティ」を「売上高」に含めて計上することに変更したため、2023年12月期についても当該会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しております。

(2) 修正の理由

売上高につきましては、想定に比べて販売価格は下回るものの、販売が堅調に推移することに加え、為替換算の影響が見込まれることなどから当初予想を上回る見込みであります。利益につきましては、海外において主要原材料の価格が安定的に推移していることもあり、引き続き収益性の改善が見込まれることなどから、営業利益は当初予想を大幅に上回る見込みであります。また、経常利益以下におきましても当初予想を上回る見込みであります。

なお、前提条件として、海外連結子会社の収益・費用の為替換算にあたって影響を受け易いUSドルにつきましては、第3四半期以降は1ドル当たり150.00円、通期で151.00円(年間単純平均)としております。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正について

### (1) 剰余金の配当(中間配当)の決定の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年2月14日公表)	前期実績 (2023年12月期中間期)
基準日	2024年6月30日	同左	2023年6月30日
1株当たり配当金	25円00銭	20円00銭	15円00銭
配当金総額	1,248百万円	—	750百万円
効力発生日	2024年9月6日	—	2023年9月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (2) 配当予想修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2024年2月14日発表)	20円00銭	20円00銭	40円00銭
今回修正予想	—	30円00銭	55円00銭
当期実績	25円00銭		
前期実績 (2023年12月期)	15円00銭	20円00銭	35円00銭

### (3) 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要施策と位置付けており、業績、投資計画、経営環境を総合的に勘案し、積極的かつ安定的な配当と機動的な自己株式の取得を基本方針としております。

このたび、2024年12月期の中間業績予想および通期業績予想の上方修正に加え、当社の株主還元方針を総合的に勘案した結果、2024年12月期の中間配当を前回予想から1株当たり5円増配し、25円とすることに決定しました。また、期末配当予想についても従来の予想から1株あたり10円増配し、30円に修正いたします。

これにより、年間配当金は中間配当金と合わせて1株当たり55円となり、前回予想から15円の増配を予定しております。

(注) 上記の配当予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の配当は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。